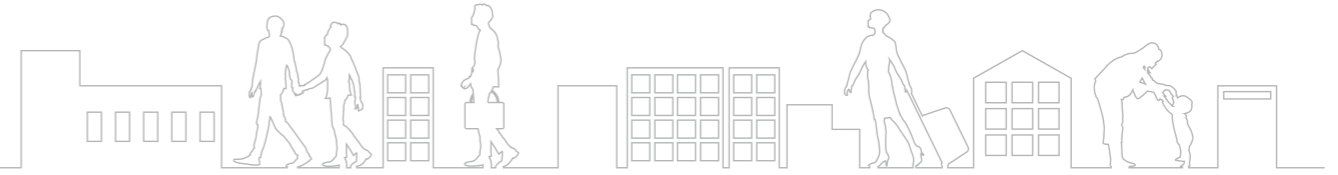


転職者

転職して札幌市役所に入庁した
先輩職員のエピソードを紹介します。



家族と一緒に過ごす 時間が増えました

高村さん デジタル戦略推進局
情報システム部システム調整課

○直近の経歴
平成24年3月 ———— 大学院卒業
平成24年4月～令和2年3月 — 金融系会社で勤務
令和2年4月 ———— 札幌市役所に入庁
(社会人経験者の部)



Q1 転職のきっかけについて 教えてください

前の会社では様々な経験をさせてもらい、とても感謝していますが、全国転勤があるなど、今後の生活を考えたときにワークライフバランスへの不安はありました。自らの力で仕事を順調に進められるようになってきたと思えたことがきっかけで、これからは地元のために働きたいと考え、札幌市役所への転職を決意しました。ワークライフバランスが充実していて、今後の生活をより豊かにできる環境だと思ったのも、転職のきっかけです。

Q2 実際に転職してみても感想を 教えてください

転職してからは仕事と家庭を両立させながら、充実した日々を過ごしています。令和4年10月に子どもが生まれましたが、休暇制度を取得させてもらい、育児に専念することができました。職場に

復帰後も、子どもが体調を崩したときには、職場の人たちがサポートしてくれて、休暇を取得しやすい環境を作ってくれています。また、時差出勤を活用することで、子どもと一緒に過ごす時間も確保できており、転職してよかったと実感しています。

Q3 どのように転職活動したのか 教えてください

転職を決意したのが筆記試験の3カ月前だったことや、仕事では残業や休日出勤もしていたため、試験対策を行う時間はほとんど取れませんでした。そのため、筆記試験対策は、公務員試験対策の問題集を眺めて傾向を掴み、少しでも試験問題に慣れておくことを意識して取り組みました。面接対策は、筆記試験を通過してから、今までの仕事の成果や困難な状況での自身の行動を振り返り、面接官に伝えたいポイントを整理しました。

地元である札幌に 住み続けたい

安井さん 清田区役所
市民部地域振興課

○直近の経歴
平成30年3月 ———— 大学卒業
平成30年4月～令和3年3月 — 金融系会社で勤務
令和3年10月 ———— 札幌市役所に入庁
(大学の部)



Q1 転職のきっかけについて 教えてください

前の会社では、北海道内での転勤があり、札幌に住み続けることが出来なくなる可能性がありました。会社に入社してから2年ほど経った頃、新型コロナウイルス感染症が流行しました。コロナ禍一人で過ごす時間が増えたことで、一旦立ち止まり、今後について改めて考えるようになりました。そこで、「地元である札幌に今後も住み続けたい」という自分自身の強い思いに気が付き、札幌市役所への転職を決意しました。

Q2 実際に転職してみても感想を 教えてください

札幌市役所に転職し、自分が頑張った仕事や、地元である札幌のまちに還元されることに喜びを感じています。私の部署ではイベント時期などで繁忙期もありますが、職場の雰囲気はとても良く、

周囲の方々に恵まれています。休暇を取得しやすいこともあり、充実した日々を過ごしています。仕事のときはしっかり取り組み、休むときはしっかり休むというメリハリが転職前よりもついたと思います。

Q3 どのように転職活動したのか 教えてください

試験日の1年ほど前に予備校に入り、公務員試験対策を始めました。平日には仕事後の夜間に授業を受け、休日には1日自宅で勉強しました。面接対策では、予備校での模擬面接練習でフィードバックをもらっていました。仕事をしながらで時間の少ない中でも、予備校を活用しつつ、効率よく対策できたと思います。